



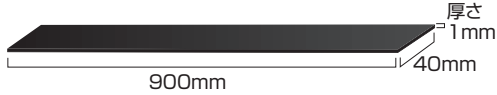
ご使用前に必ずお読みください。

1 施工前の準備

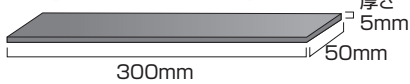
■直管 JIS K 6741 硬質塩化ビニル管(VU)



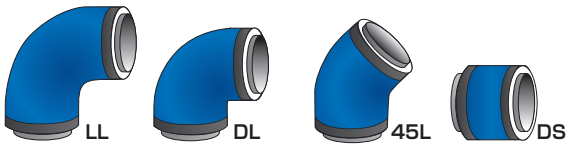
■ジョイントテープ 黒 (音シラズ専用)



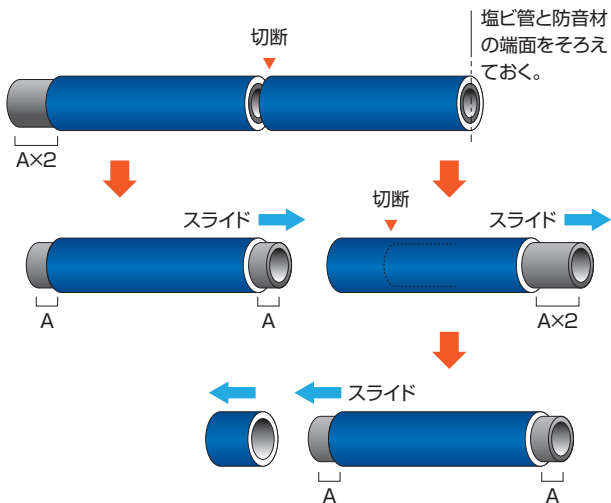
■スペーサー (音ナイン兼用)



■継手 JIS K 6739 排水用硬質塩化ビニル管継手(DV)
塩化ビニル管継手協会規格 AS-38
屋外排水設備用硬質塩化ビニル継手(VU)



2 直管の切断

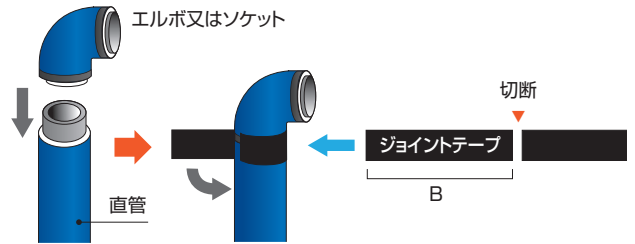


呼び径	Aの寸法
50	25mm
75	40mm
100	50mm



表面のフィルムは、はがさないで下さい。

3 排水管の接続

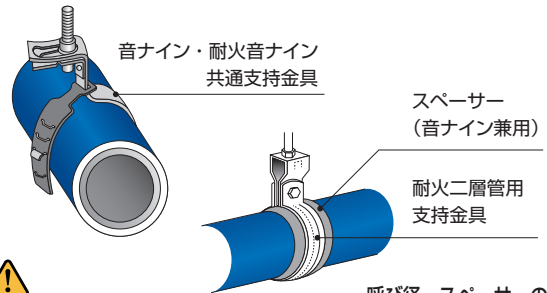


接着剤(青)を塗布し、離型紙をはがし、直管と継手をつなぐ。管に貼付け、継ぎ目をふさぐ。

呼び径	Bの寸法
50	300mm
75	450mm
100	450mm

4 支持金具の取付

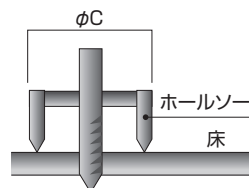
音ナイン・耐火音ナイン共通支持金具、または同一サイズの耐火二層管用支持金具を使用して、管をしっかり固定する。



耐火二層管用支持金具を使用する場合は、支持金具の下にスペーサーを巻いて下さい。

呼び径	スペーサーの長さ
50	200mm
75	300mm
100	380mm

5 床部分の穴開け



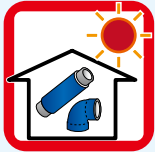
ホールソーで床部分に貫通穴をあける。

呼び径	φCの寸法
50	80mm
75	110mm
100	130mm



ご使用前に必ずお読みください。

保管



◎屋内で保管して下さい。

- 屋外で保管すると熱で管が変形し、使用不能になる恐れがあります。
- やむをえず屋外に仮置きする場合は直射日光を避け、水滴等が付着しないようビニールシート等をかぶせてください。



◎直管は段積みせず、結束単位で横置きに保管してください。

- 崩れないよう防止策をしてください。
- やむをえず立てかける場合も、転倒防止策を施してください。

荷扱い



◎安易な荷扱いは危険です。

- 結束した管は重いので安易に扱うと危険です。怪我をしないよう十分注意してください。

残材・廃材の処理



◎現場では焼却しないでください。

- 塩ビ管は有害な塩化水素ガスが発生するので、現場では絶対に燃やさないでください。



◎廃材処理は法令、及び地方自治体条例に従ってください。

施工



◎表面のフィルムを剥がさず、そのままお使いください。



◎有機薬品にご注意ください。

- 有機薬品により材質が侵される恐れがありますので、次のようなものには接触させないでください。
クレオソート(木材用防腐剤)、白アリ駆除剤、殺虫剤、塗料等